

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成29年1月5日(2017.1.5)

【公開番号】特開2015-232890(P2015-232890A)

【公開日】平成27年12月24日(2015.12.24)

【年通号数】公開・登録公報2015-081

【出願番号】特願2015-143027(P2015-143027)

【国際特許分類】

G 06 F 13/00 (2006.01)

H 04 L 12/66 (2006.01)

H 04 L 12/46 (2006.01)

【F I】

G 06 F 13/00 520 C

H 04 L 12/66 A

H 04 L 12/46 E

【誤訳訂正書】

【提出日】平成28年11月21日(2016.11.21)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0013

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0013】

この目的のために、本発明は、サービス要求をローカル・エリア・ネットワーク内でハンドリングする方法に関し、以下のステップを含む。すなわち、サービス要求をユーザ・デバイスから受け取るステップであって、サービス要求が、サービスを実施するのに必要とされる1以上の要件に関する情報を含むもの、サービス要求内の情報に基づいてコンピュータ実行可能情報を取得するために、公衆ネットワーク内のローカライゼーション・サービスによってダウンロード位置をローカライズするステップ、ダウンロード位置からのサービスを実施するためにコンピュータ実行可能情報を抽出し、ローカル・エリア・ネットワーク内のネットワーク・デバイスにコンピュータ実行可能情報のインストールをアレンジするステップ、および、ローカル・エリア・ネットワーク内のサービスの可用性に関するメッセージをユーザ・デバイスに送るステップである。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0042

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0042】

サービス・タイプおよび1以上の要件に関する情報に基づいて、SLOCは、次いで、動作15において、要求されたサービスが、公衆ネットワーク、例えばワイド・エリア・ネットワークWAN内でダウンロードを使用可能である位置について、ローカライズ、換言すれば識別する。この例では、SLOCは、要求されたサービスに関連するソフトウェアを、サービス・レポジトリにおいて他のものの中に見つけることができるということがわかる。

【誤訳訂正3】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

サービス要求をローカル・エリア・ネットワーク内でハンドリングするためのモジュールであって、当該モジュールが、ローカル・エリア・ネットワークおよびワイド・エリア・ネットワークの間の通信インターフェイスを提供するインターフェイス・デバイスに通信可能に結合するように構成され、当該モジュールが更に、

コンピュータ実行可能情報を前記ローカル・エリア・ネットワーク内にインストールするのを可能にするネットワーク・デバイスと、

前記ローカル・エリア・ネットワーク内で利用可能なサービスを登録するためのサービス・レジストリと、

前記ローカル・エリア・ネットワーク内で前記サービス要求をハンドリングするためのデバイスであって、

前記サービスを実施するのに必要とされる 1 つ以上の要件に関する情報を含むサービス要求をユーザ・デバイスから受け取り、

前記サービス要求内の前記情報に基づいてコンピュータ実行可能情報を取得するためには、公衆ネットワーク内のローカライゼーション・サービスによってダウンロード位置をローカライズし、

前記サービスを実施するために前記ダウンロード位置からコンピュータ実行可能情報を抽出し、前記ネットワーク・デバイスへの前記コンピュータ実行可能情報のインストールをアレンジし、前記ローカル・エリア・ネットワーク内の前記サービスの可用性に関するメッセージを前記ユーザ・デバイスに送る、

ように構成されるデバイスと、

を含む、モジュール。

【請求項 2】

サービス要求をローカル・エリア・ネットワーク内でハンドリングするためのデバイスであって、

サービスを実施するのに必要とされる 1 つ以上の要件に関する情報を含むサービス要求をユーザ・デバイスから受け取り、

前記サービス要求を受け取ったことに応答して、暫定的な応答を前記ユーザ・デバイスに送り、

前記サービス要求内の前記情報に基づいてコンピュータ実行可能情報を取得するためには、公衆ネットワーク内のローカライゼーション・サービスによってダウンロード位置をローカライズし、

前記サービスを実施するために前記ダウンロード位置からコンピュータ実行可能情報を抽出し、前記ローカル・エリア・ネットワーク内でネットワーク・デバイスへの前記コンピュータ実行可能情報のインストールをアレンジし、

前記ローカル・エリア・ネットワーク内の前記サービスの可用性に関するメッセージを前記ユーザ・デバイスに送る、

ように構成される、デバイス。

【請求項 3】

請求項 2 記載のデバイスにおいて、前記暫定的な応答が、前記サービスの可用性に関する情報を含む、デバイス。

【請求項 4】

請求項 2 記載のデバイスにおいて、前記暫定的な応答が、前記ローカル・エリア・ネットワークにおいて前記サービスを利用可能にする時間に関する情報を含む、デバイス。

【請求項 5】

請求項 2 記載のデバイスにおいて、前記暫定的な応答が、前記ローカル・エリア・ネットワークにおいて前記サービスの可用性に対しより確実性を得るために予測時間に関する

情報を含む、デバイス。

**【請求項 6】**

請求項 5 または 6 記載のデバイスにおいて、前記ユーザ・デバイスが、前記暫定的な応答に基づいて、前記サービス要求を終了しないうちに待ち時間を延長するように構成される、デバイス。

**【請求項 7】**

サービス要求をハンドリングするためのネットワーク・アーキテクチャであって、少なくとも 1 つのユーザ・デバイスを備えるローカル・エリア・ネットワーク、サービス位置について位置特定するためのサービス・ロケータ・システム、およびサービスを実施するためのコンピュータ実行可能情報を格納するためのサービス・レポジトリと、

前記サービス要求をハンドリングするためのシステムであって、

ローカル・エリア・ネットワークおよびワイド・エリア・ネットワークの間の通信インターフェイスを提供するインターフェイス・デバイスと、

前記ローカル・エリア・ネットワーク内にコンピュータ実行可能情報をインストールするのを可能にするネットワーク・デバイスと、

前記ローカル・エリア・ネットワーク内で前記サービス要求をハンドリングするため、前記インターフェイス・デバイスおよび前記ネットワーク・デバイスに通信可能に結合するように構成されるデバイスであって、

前記サービスを実施するのに必要とされる 1 つ以上の要件に関する情報を含むサービス要求をユーザ・デバイスから受け取り、

前記サービス要求内の前記情報に基づいてコンピュータ実行可能情報を取得するために、公衆ネットワーク内のローカライゼーション・サービスによってダウンロード位置をローカライズし、

前記サービスを実施するために前記ダウンロード位置からコンピュータ実行可能情報を抽出し、前記ローカル・エリア・ネットワーク内で前記ネットワーク・デバイスへの前記コンピュータ実行可能情報のインストールをアレンジし、

前記ローカル・エリア・ネットワーク内の前記サービスの可用性に関するメッセージを前記ユーザ・デバイスに送る、

ように構成されるデバイスと、

を備えるシステムと、

を備える、ネットワーク・アーキテクチャ。